

国語 ^α 中3

この本の使い方 この本は、確認問題(各2P)と練成問題(各2P)で構成されています。

- ◇ **確認問題** 基本事項を確認します。
 - 📖 基礎的な漢字・熟語が読めるかチェックします。
 - 📖 文章のキーワードや難解な語の意味が理解できているかをチェックします。
わからない場合は国語辞書で調べましょう。
- ◇ **練成問題** 確認問題ができたなら、練成問題にチャレンジしましょう。

CONTENTS

1	漢字・語句	2~5	5	古文	22~25
	1-1 漢字			5-1 古文(1)	
	1-2 語句			5-2 古文(2)	
2	文学的文章	6~11	6	文法	26~29
	2-1 文学的文章(1)			6-1 文法(1)	
	2-2 文学的文章(2)			6-2 文法(2)	
	2-3 文学的文章(3)				
3	詩・短歌・俳句	12~15	7	作文	30~31
	3-1 詩				
	3-2 短歌・俳句				
4	説明的文章	16~21			
	4-1 説明的文章(1)				
	4-2 説明的文章(2)				
	4-3 説明的文章(3)				

1-1

漢字

学習日

練成問題

1 次のそれぞれの文の——線部の漢字の読み方を、ひらがなで書きなさい。

- | | | | |
|--------|---|--------|---------------------------------------|
| □ (1) | 文化の <u>違</u> いを <u>比</u> 較する。 | □ (2) | 水が蒸 <u>発</u> する。 |
| □ (3) | しばらく <u>間</u> 隔をおく。 | □ (4) | 穀物 <u>を</u> 収 <u>穫</u> する。 |
| □ (5) | 生涯 <u>を</u> 研 <u>究</u> に <u>さ</u> さ <u>げ</u> る。 | □ (6) | 気性 <u>が</u> は <u>げ</u> しい。 |
| □ (7) | 手紙に <u>追</u> 伸 <u>を</u> 書 <u>く</u> 。 | □ (8) | 古 <u>い</u> 経典 <u>を</u> 読 <u>む</u> 。 |
| □ (9) | 友人をパ <u>ー</u> ティに <u>誘</u> う。 | □ (10) | 人の <u>き</u> げん <u>を</u> 損 <u>ね</u> る。 |
| □ (11) | 危 <u>険</u> が <u>迫</u> る。 | □ (12) | 水 <u>中</u> を漂 <u>う</u> 。 |

2 次のそれぞれの文の——線部のカタカナを、漢字に直して書きなさい。

- | | | | |
|--------|--|--------|-------------------------------|
| □ (1) | 食糧 <u>を</u> ユニ <u>ユ</u> ウする。 | □ (2) | タクハイ <u>ビ</u> ンを送る。 |
| □ (3) | 不要品 <u>を</u> シ <u>ョ</u> ブ <u>ン</u> する。 | □ (4) | ハン <u>ザ</u> イをおかす。 |
| □ (5) | ヒミ <u>ツ</u> を守る。 | □ (6) | 神社にサン <u>パ</u> イする。 |
| □ (7) | ピアノ <u>を</u> エン <u>ソ</u> ウする。 | □ (8) | モケ <u>イ</u> を制作する。 |
| □ (9) | ヒタイ <u>に</u> けが <u>を</u> する。 | □ (10) | 力をオ <u>ギ</u> ナう。 |
| □ (11) | 力をカ <u>ス</u> 。 | □ (12) | 時計のハ <u>リ</u> を回す。 |
| □ (13) | 年長者 <u>を</u> ウ <u>ヤ</u> マう。 | □ (14) | ポケットの中 <u>を</u> サ <u>グ</u> る。 |
| □ (15) | 新生活 <u>に</u> ナ <u>レ</u> る。 | □ (16) | ム <u>ネ</u> が苦しい。 |

③ 次のそれぞれの文の——線部のことばを漢字に直す場合に、正しいものを一つずつ選び、記号を○で囲みなさい。

- (1) 左右タイシヨウの図形。
〔ア 対象 イ 対照 ウ 対称〕
- (2) 事態をシユウシユウする。
〔ア 収拾 イ 収集 ウ 修習〕
- (3) 市役所にツトめる。
〔ア 努 イ 務 ウ 勤〕

④ 次のそれぞれの漢字の部首名をあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

- | | |
|------------|------------|
| □(1) 祝 () | □(2) 複 () |
| □(3) 部 () | □(4) 防 () |
| □(5) 利 () | □(6) 庭 () |
- ア おおざと イ がんだれ ウ ござとへん
 エ ころもへん オ しめすへん カ のぎへん
 キ まだだれ ク りつとう

⑤ 次のそれぞれの漢字を正しい筆順で書く場合、(→)の部分は何画目に書かれますか。数字で書いて答えなさい。

- (1) 業 () □(2) 並 ()

⑥ 次のそれぞれの熟語と組み立てが同じものをあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

- | | |
|-------------|-------------|
| □(1) 寒冷 () | □(2) 貧富 () |
| □(3) 投票 () | □(4) 地震 () |
| □(5) 国連 () | □(6) 未完 () |
| □(7) 明示 () | |
- ア 求人 イ 夫婦 ウ 無理 エ 高校
 オ 私営 カ 美人 キ 勤務

⑦ 次のそれぞれの熟語の類義語をあとから一つずつ選び、記号を○で囲みなさい。

- | | | | | |
|-------------|--------|--------|--------|--------|
| □(1) 手段 (ア) | 目的 (イ) | 方法 (ウ) | 使用 (エ) | 計画 (工) |
| □(2) 短所 (ア) | 美点 (イ) | 難点 (ウ) | 汚点 (エ) | 欠点 (工) |
| □(3) 向上 (ア) | 進歩 (イ) | 応用 (ウ) | 改良 (エ) | 成長 (工) |
| □(4) 簡単 (ア) | 質素 (イ) | 乱雑 (ウ) | 容易 (エ) | 地味 (工) |

⑧ 次のそれぞれの熟語の対義語をあとから一つずつ選び、記号を○で囲みなさい。

- | | | | | |
|-------------|--------|--------|--------|--------|
| □(1) 義務 (ア) | 利益 (イ) | 許可 (ウ) | 安楽 (エ) | 権利 (工) |
| □(2) 生産 (ア) | 消費 (イ) | 出費 (ウ) | 浪費 (エ) | 失費 (工) |
| □(3) 結果 (ア) | 発端 (イ) | 原因 (ウ) | 開始 (エ) | 理由 (工) |
| □(4) 安全 (ア) | 恐怖 (イ) | 不幸 (ウ) | 危険 (エ) | 苦難 (工) |

1-2

語句

学習日

練成問題

① 次のそれぞれのことわざの□に入る動物をあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

- | | | | | | | | |
|------|------------|-----|-----|-----|------|-------|-------|
| □(1) | とらぬ□の皮算用 | () | ア 犬 | イ 猫 | ウ 虫 | エ はち | オ たぬき |
| □(2) | □の耳に念仏 | () | カ 牛 | キ 馬 | ク かめ | ケ かえる | コ きつね |
| □(3) | □の甲より年の功 | () | | | | | |
| □(4) | たて食う□も好き好き | () | | | | | |
| □(5) | 借りてきた□ | () | | | | | |

② 次のそれぞれのことわざと似た意味のことわざをあとから一つずつ選び、線で結びなさい。

- | | | | | |
|------|-------------------------------|---|---|-------------------------|
| □(1) | ぬかに釘 <small>くぎ</small> | ・ | ア | 豚 <small>ぶた</small> に真珠 |
| □(2) | 弘法 <small>こうぼう</small> にも筆の誤り | ・ | イ | 泣き面にはち |
| □(3) | 石橋をたたいて渡る | ・ | ウ | 転ばぬ先のつえ |
| □(4) | 猫に小判 | ・ | エ | のれんに腕押し |
| □(5) | 弱り目にたたり目 | ・ | オ | 猿も木から落ちる |

③ 次のそれぞれの慣用句の□に入る適切なことばをA群から、また、その意味として適切なものをB群からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

- | | | | | | |
|------|----------|---|-----|---|-----|
| □(1) | □に乗る | A | () | B | () |
| □(2) | □を越す | A | () | B | () |
| □(3) | 取りつく□もない | A | () | B | () |
| □(4) | □を上げる | A | () | B | () |
| □(5) | 上の□ | A | () | B | () |
| □(6) | 木に□を接ぐ | A | () | B | () |
| □(7) | 日の□を見る | A | () | B | () |
| □(8) | 肩の□が下りる | A | () | B | () |

《A群》

- ア 音 イ 空 ウ 図 エ 荷
オ 目 カ 峠 キ 竹 ク 島

《B群》

- ア 相手の態度がそつけないこと。
イ 埋もれていた物事が世間に知られること。
ウ 降参すること。
エ 責任や負担から解放されること。
オ ちぐはぐでつりあいがないこと。
カ 調子に乗ってつけあがること。
キ 何かに気を取られて、目前のことに集中できないこと。
ク 物事の勢いが衰え出すこと。

④ 次のそれぞれの故事成語の意味として適切なものをあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

- (1) 五十歩百歩 () □(2) 四面楚歌 ()
 □(3) 大器晩成 () □(4) 蛇足 ()
 □(5) 推敲 () □(6) 矛盾 ()

ア 完全に孤立していること。
 イ 詩や文章の語句を練り直すこと。
 ウ 大した差がないこと。
 エ 大人物が真価を見せるのには時間がかかること。
 オ つじつまが合わないこと。
 カ むだなこと。

⑤ 次のそれぞれの()に入る適切な漢字一字をあとから選んで入れ、< >の意味を持つ故事成語を完成させなさい。

- (1) 他山の () <他人のよくない言動でも、自分の役に立つこと>
 □(2) 漁夫の () <他人の争いによって、第三者が利益を得ること>
 □(3) 背水の () <決死の覚悟で物事にのぞむこと>
 □(4) 螢雪の () <努力を重ねて立派になること>

⑥ 次のそれぞれの四字熟語の意味として適切なものをあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

- (1) 言語道断 () □(2) 自画自賛 ()
 □(3) 一期一会 () □(4) 疑心暗鬼 ()
 □(5) 傍若無人 () □(6) 電光石火 ()

ア ありもしないことを恐れること。
 イ 言いようもないほどひどいこと。
 ウ 一生にただ一度だけの出会い。
 エ 勝手気ままにふるまうこと。
 オ 自分で自分をほめること。
 カ 非常に素早いこと。

⑦ 次のそれぞれの四字熟語には、漢字の誤りが一つずつあります。それぞれ抜き出し、正しい形に直して書きなさい。

- (1) 短刀直入 <直接に用件に入ること> ↓ ()
 □(2) 優柔不弾 <迷っていて、決断が遅いこと> ↓ ()
 □(3) 五里夢中 <事情が分からず判断に迷うこと> ↓ ()
 □(4) 異句同音 <大勢が口をそろえて似たようなことを言うこと> ↓ ()

2-1

文学的文章(1)

■ 学習日

確認問題

- 1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

